

結果の概説

1 住宅・世帯の概況

平成 20 年 10 月 1 日現在における東京都の総住宅数は 678 万戸、総世帯数は 598 万世帯となっている。平成 15 年と比較すると、総住宅数は 59 万戸 (9.6%) 増加、総世帯数は 50 万世帯 (9.1%) 増加している。

一方、世帯当たりの人員は昭和 33 年の 4.40 人から減少傾向にあり、平成 20 年は 2.12 人となっている。(表 1、図 1)

表 1 総住宅数、総世帯数、世帯人員、1世帯当たり住宅数及び1世帯当たり人員—東京都
(昭和 33 年～平成 20 年)

(単位: 戸、世帯、人)					
年次	総住宅数	総世帯数	世帯人員	1世帯当たり住宅数	1世帯当たり人員
昭和33年	1 824 000	1 792 000	7 879 000	1.02	4.40
昭和38年	2 514 000	2 642 000	9 515 000	0.95	3.60
昭和43年	3 139 400	3 116 100	10 324 700	1.01	3.31
昭和48年	3 795 600	3 605 700	10 886 300	1.05	3.02
昭和53年	4 239 200	3 877 700	11 186 400	1.09	2.88
昭和58年	4 528 200	4 064 900	11 330 300	1.11	2.79
昭和63年	4 817 600	4 339 100	11 552 600	1.11	2.66
平成5年	5 299 500	4 701 700	11 458 100	1.13	2.44
平成10年	5 669 500	4 994 400	11 580 100	1.14	2.32
平成15年	6 186 000	5 480 000	12 077 900	1.13	2.20
平成20年	6 780 500	5 980 900	12 664 500	1.13	2.12
平成15年～20年 増減数	594 500	500 900	586 600	0	△ 0.09
平成15年～20年 増減率(%)	9.6	9.1	4.9	0.0	△ 3.9

注 1) 総住宅数には「居住世帯なし」を含む。

注 2) 1世帯当たり住宅数(戸) = 総住宅数 ÷ 総世帯数。1世帯当たり人員(人) = 世帯人員 ÷ 総世帯数。

注 3) 1世帯当たり人員の平成 15 年～20 年増減数については、表示されている単位未満を四捨五入しているため、表中の差し引きと一致しない。

図 1 総住宅数、総世帯数及び1世帯当たり人員の推移—東京都(昭和 33 年～平成 20 年)

